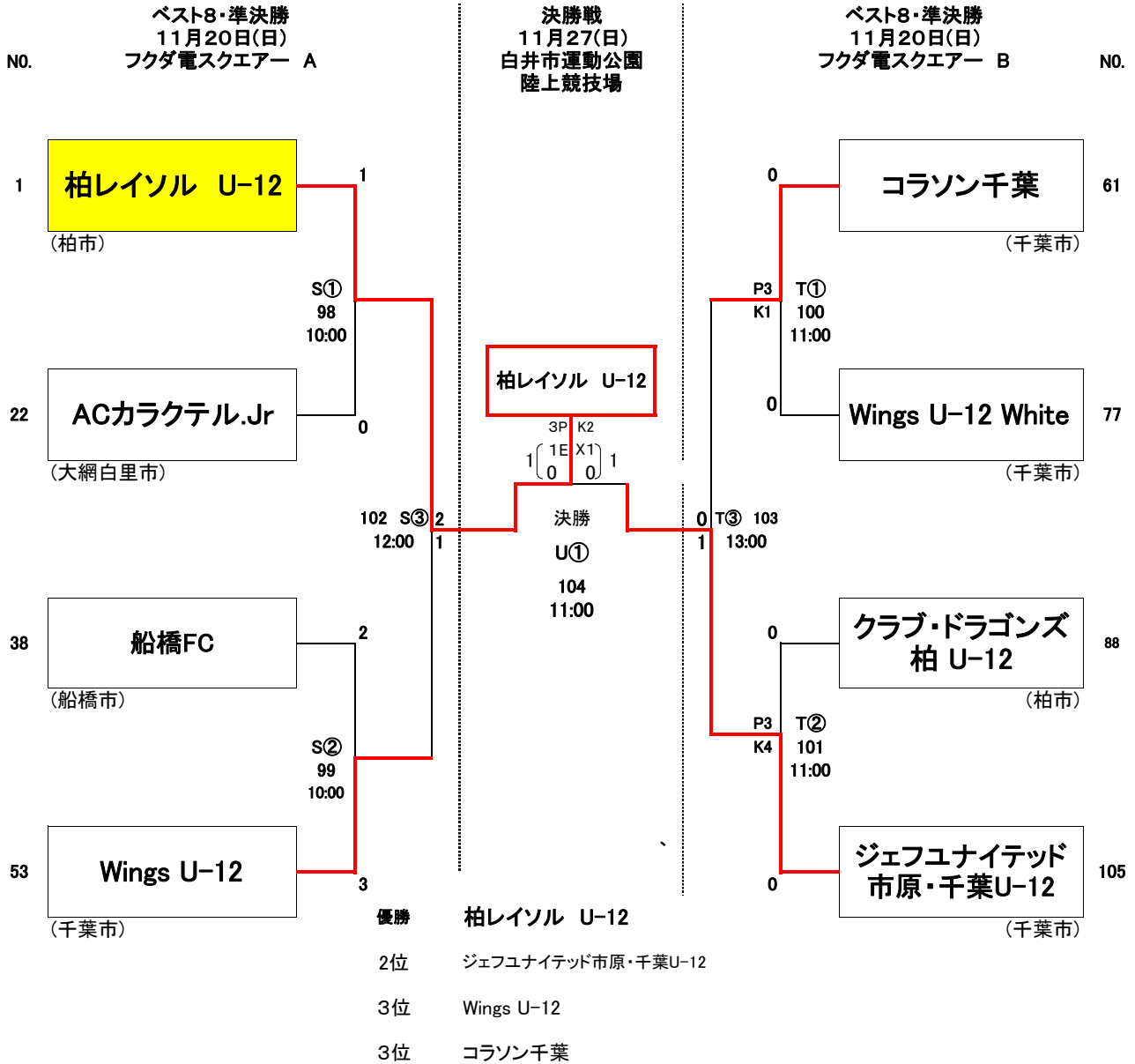


(令和4年度)

JFA 第46回全日本U-12サッカー選手権千葉県大会



優秀選手(16名)

選手名	チーム名	選手名	チーム名
田中 智晴	ACカラクテル.JR	酒井 陽杜	ジェフユナイテッド市原・千葉U-12
矢野 琉星	ACカラクテル.JR	小林 哲太郎	ジェフユナイテッド市原・千葉U-12
長船 夏己	船橋FC	石戸 来	ジェフユナイテッド市原・千葉U-12
武田 芽久	クラブ・ドラゴンズ 柏U-12	高橋 壮汰	ジェフユナイテッド市原・千葉U-12
鶴岡 孝宗	Wings U-12	清川 蒼空	柏レイソルU-12
篠塚 礼	Wings U-12	進藤 永太	柏レイソルU-12
越川 耀斗	コラソン千葉	深谷 壮馬	柏レイソルU-12
片倉 海人	コラソン千葉	稲田 凌久	柏レイソルU-12

公式記録



大会名														JFA 第46回全日本U-12サッカー選手権大会 千葉県大会 決勝															
日時		2022/11/27(日) 11:00		試合形式		40分 延長10分		PK方式		会場		白井運動公園陸上競技場		観客数		100人													
主審		池田 浩康		副審1		佐々木 大輔		副審2		青木 知道		第4審判員		佐々木 健		100人													
天候 / 風		晴れ/微風		気温/湿度		20.6℃/26.8%		ピッチ		全面 芝/乾燥		記録担当		楠原 勝彦															
柏レイソルU-12				1				0 前半 0 0 後半 0 0 延前半 1 1 延後半 0				1				ジェフユナイテッド市原・千葉U-12													
延長KICK OFF				3				P K				2				KICK OFF													
シュート				得点		選手名				出場		番号		位置		選手名		得点		シュート									
延後		延前		後		前		計												計		前		後		延前		延後	
						1		1																					
										知久 侑樹		1		GK GK		23		○		鈴木 真聖									
										吉口 雄二郎		○ 16		GK FP		2		△		恩田 蒼太郎									
										高橋 佑成		○ 2		FP FP		3		△		奥田 あさひ									
										岡本 青		○ 4		FP FP		4		○		小林 哲太郎									
										飯島 啓太		△ 5		FP FP		5		○		酒井 陽杜		2		1		1			
										湊 正成		6		FP FP		6		△		関 太志									
										菊池 夢翔		○ 7		FP FP		7		○		星野 篤貴									
										石川 斗音真		8		FP FP		8		△		吉田 琉星		1		1					
										金原 羽琉		△ 9		FP FP		9		○		保永 虎太郎 (Cap)									
1				2		3		6		1		(Cap) 稲田 凌久		○ 10		FP FP		10		○		斉藤 惺斗							
												進藤 永太		○ 11		FP FP		11		○		渡邊 海世		1		1		1	
												沼端 健吾		△ 12		FP FP		13		○		高橋 壮汰		1		1			
						2		2				清川 蒼空		○ 13		FP FP		14		△		三橋 蓮							
		1		1				2				深谷 壮馬		○ 14		FP FP		16		△		佐藤 鷹仁		1		1			
警告・退場 / グリーンカード														監督				監督				警告・退場 / グリーンカード							
種類		時間		チーム		選手名		御牧 考介				茂垣 将太				種類		時間		チーム		選手名							
								延後		延前		後半		前半		チーム合計		前半		後半		延前		延後					
								1		1		3		6		11		シュート		6		3		2		1		0	
								1		0		2		5		GK		11		8		2		0		1			
								0		1		1		3		5		CK		4		1		3		0		0	
								0		0		4		2		6		直接FK		1		0		0		0		1	
								0		2		0		1		3		間接FK		2		2		0		0		0	
								0		2		0		1		3		(オフサイド)		2		2		0		0		0	
																		PK											
得点経過																													
時間		チーム		No.		得点選手		時間		チーム		No.		得点選手		時間		チーム		No.		得点選手							
45		ジェフユナイテッド		11		渡邊 海世																							
48		柏レイソルU-12		10		稲田 凌久																							
PKの経過																													
		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13			
柏レイソルU-12		10		○		7		○		5		○																	
ジェフユナイテッド		先		4		○		13		×		9		○															

【備考】

※出場欄 ○：先発出場 △：交代出場 空欄：試合登録して出場なし

JFA 第 46 回全日本 U-12 サッカー選手権大会千葉県大会 決勝

柏レイソルU-12 VS ジェフユナイテッド市原・千葉U-12

1 (0-0)(0-0) 延長(0-1)(1-0) 1

(PK3-2)

秋が深まり冬に移ろうとする季節を忘れるほどの陽気で、まさに決勝戦に相応しい秋晴れの晴天の中、決勝戦は素晴らしい環境が整った白井運動公園陸上競技場で行われた。

千葉県代表を決める試合を行うのは、柏レイソルU-12 (以下「レイソル」と称する) とジェフユナイテッド市原・千葉 U-12(以下「ジェフ」と称する)の J クラブ下部組織同士の組合せとなり、午前 11 時レイソル側のキックオフで開始された。

【前半】

両チームのシステムは共に 1-3-3-1。前半の序盤は高さで個人技を活かしたレイソルがペースを握りゲームを進め 6 分のフリーキック、8 分のシュートは惜しくも枠を捉えることができず。13 分レイソル 10 番稲田選手のシュートは枠を捉えるもジェフ 23 番キーパー鈴木選手のファインセーブ。

その後、前半終盤に差し掛かり、ここでジェフはベンチが動き積極的にメンバー交代。これが功を奏し、ジェフは幅と厚みで効果的にボールを保持し、ビルドアップをしながらゴールを目指す展開となった。一方レイソルも 13 番清川選手を中心に粘り強い守備からの早い縦パスからシュートチャンスを出すも前半は両チーム譲らず 0 対 0 で終了。

【後半】

後半に入っても、両チーム共に運動量が落ちることなく非常にレベルの高い拮抗した試合展開となる。レイソルは一人一人の個の技術の高さとフィジカルの強さを活かし、前線からプレスを掛けカウンターからシュートを放つも惜しくもゴールならずの場面が続く。対してジェフはキーパーを含めたビルドアップからの攻撃と多彩な戦術でサッカーを展開し、幾度もレイソルゴールを脅かすも 16 番キーパー吉口選手のセーブで阻まれる。その後、両チーム共に何度か決定機を作るも決めきれず 0 対 0 スコアレスで終了し延長戦へ突入。

【延長戦・PK 戦】

延長戦に入りついに得点が動く。前半 4 分ジェフ 11 番渡邊選手がキーパーの動きを観て冷静にゴールへ流し込み待望の先制点をあげる。追いかけるレイソルも延長後半開始 2 分粘り強い守備からジェフゴール前に侵入し 10 番稲田選手の個人技からのシュートでゴールネットを揺らし同点ゴールとなる。その後両チーム一進一退の攻防が続くも 1-1 で延長戦終了。7 月の第 45 回チバテレビ旗争奪千葉県 U-12 サッカー選手権大会 兼 第 46 回関東 U-12 サッカー大会千葉県大会の決勝戦と同じく、決着は PK へとなった。PK 戦では両チームのキッカーとキーパーの激しい駆け引きの末 (3-2) でレイソルが勝利し全国大会への出場を決めた。

【総括】

両チーム共に決勝に相応しいU12年代では非常にレベルが高い拮抗した素晴らしい試合内容であった。また、両チームのベンチワークも選手の特徴を活かした見事な采配は同じ指導者として非常に刺激を受けた。

今大会も昨年につき、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し開催され、チーム・指導者・選手・保護者・大会関係者等、沢山の方々のご理解とご支援があつて無事に終了できたことを関係者の一人として深く感謝申し上げます。また、選手達はこの様に沢山の人に支えられサッカーができること、これは決して当たり前ではないことを忘れないで欲しいものです。

惜しくも敗れたジェフは、最後まで諦めなかった姿勢は今後必ずや心身共に強く成長へと繋がると確信しています。優勝したレイソルは千葉県の代表として全国大会での活躍を期待しています。

(文責：千葉県サッカー協会4種委員会技術委員 岡野拓也)